

令和4年度

登米市下水道事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔4月26日提出〕

宮城県登米市

議案第 4 7 号

令和 4 年度登米市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 4 年度登米市下水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 令和 4 年度登米市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（3）主な建設改良事業	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
ウ 処理場施設整備事業	342,224 千円	32,000 千円	374,224 千円

（収益的収入及び支出）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。なお、特別損失中災害復旧費 43,000 千円の財源に充てるため、企業債 42,200 千円を借り入れる。

	支 出		
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 9 款 下水道事業費用	3,612,395 千円	43,000 千円	3,655,395 千円
第 3 項 特別損失	1,048 千円	43,000 千円	44,048 千円

（資本的収入及び支出）

第 4 条 予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	収 入		
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 1 0 款 資本的収入	2,209,847 千円	120,000 千円	2,329,847 千円
第 1 項 企業債	1,418,300 千円	120,000 千円	1,538,300 千円
	支 出		
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 1 1 款 資本的支出	3,108,454 千円	120,000 千円	3,228,454 千円
第 1 項 建設改良費	901,990 千円	120,000 千円	1,021,990 千円

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた企業債を次のとおり補正する。

追加

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
エ 公共下水道施設 災害復旧事業	千円 200	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。
オ 農業集落排水施設 災害復旧事業	2,800			
カ 浄化槽施設災害 復旧事業	159,200			

令和4年4月26日提出

登米市長 熊谷盛廣

予算に関する説明書

	ページ
1. 令和4年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画	
(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	7
2. 令和4年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）	8
3. 令和4年度登米市下水道事業予定損益計算書	9
4. 令和4年度登米市下水道事業予定貸借対照表	10
5. 注記事項	12
6. 収益的収入及び支出見積書	16
7. 資本的収入及び支出見積書	18
8. 損益計算書の推移	20
9. 貸借対照表の推移	21

1. 令和4年度登米市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

(1) 収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	
9 下 水 道 事 業 費 用			3,612,395	43,000	3,655,395	
	1 営業費用		3,246,223	0	3,246,223	
		1 管 渠 費	137,620	0	137,620	
		2 ポ ン プ 場 費	10,917	0	10,917	
		3 処 理 場 費	748,176	0	748,176	
		4 流 域 下 水 道 管 理 運 営 費 負 担 金	23,886	0	23,886	
		6 業 務 費	70,444	0	70,444	
		7 総 係 費	78,167	0	78,167	
		8 減 価 償 却 費	2,173,171	0	2,173,171	
		9 資 産 減 耗 費	3,842	0	3,842	
		2 営業外費用		350,124	0	350,124
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	350,084	0	350,084	
		3 雑 支 出	40	0	40	
		3 特別損失		1,048	43,000	44,048
		4 臨 時 損 失	248	43,000	43,248	
		5 過 年 度 損 益 修 正 損	800	0	800	
		4 予 備 費		15,000	0	15,000
		1 予 備 費	15,000	0	15,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資 本 的 収 入			2,209,847	120,000	2,329,847
	1 企 業 債		1,418,300	120,000	1,538,300
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,418,300	120,000	1,538,300
	2 国・県補助金		308,147	0	308,147
		1 国 庫 補 助 金	286,817	0	286,817
		2 県 補 助 金	21,330	0	21,330
	3 出 資 金		426,430	0	426,430
		1 他 会 計 出 資 金	426,430	0	426,430
	4 分 担 金 及 び 負 担 金		36,093	0	36,093
		1 分 担 金	13,195	0	13,195
		2 負 担 金	22,898	0	22,898
	5 基 金 取 崩 金		20,877	0	20,877
		1 基 金 取 崩 金	20,877	0	20,877

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資 本 的 支 出			3,108,454	120,000	3,228,454
	1 建設改良費		901,990	120,000	1,021,990
		1 管 路 整 備 費	532,766	0	532,766
		2 ポンプ施設整備費	25,000	0	25,000
		3 処理施設整備費	342,224	32,000	374,224
		4 流域下水道 建設費負担金	2,000	0	2,000
		8 災 害 復 旧 費	0	88,000	88,000
	2 企業債償還金		2,185,132	0	2,185,132
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,181,001	0	2,181,001
		2 その他の企業債	4,131	0	4,131
	3 基金積立金		21,332	0	21,332
		1 基 金 積 立 金	21,332	0	21,332

2. 令和4年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

	既決予定額	補正後の予定額	(単位：千円) 比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は損失）	△ 956	△ 40,048	△ 39,092
減価償却費	2,173,171	2,173,171	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 42	△ 42	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 8,213	△ 8,213	0
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 279	△ 279	0
長期前受金戻入額	△ 1,271,697	△ 1,271,697	0
受取利息及び受取配当金	△ 6	△ 6	0
支払利息	350,084	350,084	0
固定資産除却損益（△は益）	3,842	3,842	0
未収金の増減額(△は増加)	5,291	5,291	0
未払金の増減額(△は減少)	△ 307	△ 307	0
小計	1,250,888	1,211,796	△ 39,092
利息及び配当金の受取額	6	6	0
利息の支払額	△ 350,084	△ 350,084	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	900,810	861,718	△ 39,092
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 826,982	△ 936,073	△ 109,091
無形固定資産の取得による支出	△ 1,819	△ 1,819	0
基金の積立による支出	△ 21,332	△ 21,332	0
基金積立金の取崩による収入	20,877	20,877	0
国・県補助金による収入	280,136	280,136	0
分担金及び負担金による収入	35,736	35,736	0
未収金の増減額(△は増加)	780	780	0
未払金の増減額(△は減少)	22,870	22,870	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 489,734	△ 598,825	△ 109,091
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	1,418,300	1,580,500	162,200
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 2,185,132	△ 2,185,132	0
他会計からの出資による収入	426,430	426,430	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 340,402	△ 178,202	162,200
資金増加額	70,674	84,691	14,017
資金期首残高	349,115	349,115	0
資金期末残高	419,789	433,806	14,017

3. 令和4年度登米市下水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
(1)	下水道使用料	730,857		
(2)	他会計負担金	26,266		
(3)	その他営業収益	<u>910</u>	758,033	
2	営業費用			
(1)	管渠費	125,160		
(2)	ポンプ場費	9,930		
(3)	処理場費	685,287		
(4)	流域下水道管理運営費負担金	21,715		
(5)	業務費	64,851		
(6)	総係費	76,962		
(7)	減価償却費	2,173,171		
(8)	資産減耗費	<u>3,842</u>	<u>3,160,918</u>	
	営業利益			△ 2,402,885
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	6		
(2)	他会計補助金	1,491,931		
(3)	負担金補助金及び補償金	10,839		
(4)	長期前受金戻入	1,271,697		
(5)	退職給付引当金戻入益	8,213		
(6)	雑収益	<u>88</u>	2,782,774	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	350,084		
(2)	雑支出	<u>29,805</u>	<u>379,889</u>	<u>2,402,885</u>
	経常利益			0
5	特別損失			
(1)	臨時損失	39,319		
(2)	過年度損益修正損	<u>729</u>	<u>40,048</u>	<u>△ 40,048</u>
6	当年度純利益 (△損失)			△ 40,048
7	前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>△ 295,380</u>
8	当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			<u><u>△ 335,428</u></u>

4. 令和4年度登米市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

		資 産 の 部	(単位：千円)
1	固 定 資 産		
(1)	有形固定資産		
	ア 土 地	780,046	
	イ 建 物	1,888,387	
	減価償却累計額	△ 179,754	1,708,633
	ウ 構 築 物	59,568,169	
	減価償却累計額	△ 5,084,119	54,484,050
	エ 機械及び装置	5,829,896	
	減価償却累計額	△ 1,422,776	4,407,120
	オ 車 両 運 搬 具	255	
	減価償却累計額	△ 88	167
	カ 工具器具及び備品	5,955	
	減価償却累計額	△ 4,085	1,870
	キ 建設仮勘定	260,446	
	有形固定資産合計		61,642,332
(2)	無形固定資産		
	ア 施設利用権	340,899	
	イ 電話加入権	17,496	
	無形固定資産合計		358,395
(3)	投資その他の資産		
	ア 基金	96,283	
	投資その他の資産合計		96,283
	固 定 資 産 合 計		62,097,010
2	流 動 資 産		
(1)	現金預金		433,806
(2)	未収金	112,058	
	貸倒引当金	△ 3,503	108,555
(3)	その他流動資産		10
	流 動 資 産 合 計		542,371
	資 産 合 計		62,639,381

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	23,359,422		
イ その他の企業債	105,103		
企業債合計		23,464,525	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	122,366		
引当金合計		122,366	
固定負債合計			23,586,891
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,199,544		
イ その他の企業債	4,181		
企業債合計		2,203,725	
(2) 未払金		141,450	
(3) 引当金			
ア 賞与等引当金	7,955		
引当金合計		7,955	
(4) その他流動負債		207	
流動負債合計			2,353,337
5 繰延収益			
長期前受金		39,158,616	
収益化累計額		△ 3,972,788	
繰延収益合計			35,185,828
負債合計			<u>61,126,056</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 繰入資本金(出資金)		1,117,502	
資本金合計			1,117,502
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	29,737		
イ 受益者分担金及び負担金	4,732		
ウ 国・県補助金	634,686		
エ 他会計繰入金	44,600		
オ その他資本剰余金	17,496		
資本剰余金合計		731,251	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処理欠損金	335,428		
利益剰余金合計		△ 335,428	
剰余金合計			395,823
資本合計			<u>1,513,325</u>
負債資本合計			<u>62,639,381</u>

5. 注記事項

I 重要な会計方針

令和2年度より地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	8年～50年
構築物	10年～50年
機械及び装置	6年～35年
車両	4年
工具器具及び備品	3年～5年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
施設利用権	45年

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（136,459千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（14,093千円）を控除した額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1,236,015千円である。

Ⅲ セグメント情報

1 報告セグメントの概要

登米市下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、及び個別排水処理事業を運営していることから、5つの報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
特定環境保全公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
農業集落排水事業	汚水及び雨水処理業務
特定地域生活排水処理事業	汚水処理業務
個別排水処理事業	汚水処理業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）（単位：千円 税抜）

項目	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	特定地域生活 排水処理事業	個別排水 処理事業	合計
営業収益	260,885	233,528	187,798	71,458	4,364	758,033
営業費用	911,718	907,977	1,083,184	236,421	21,618	3,160,918
営業損益	△ 650,833	△ 674,449	△ 895,386	△ 164,963	△ 17,254	△ 2,402,885
経常損益	0	0	0	0	0	0
セグメント資産	21,403,933	18,906,178	20,615,865	1,654,240	59,165	62,639,381
セグメント負債	20,813,486	18,412,805	20,172,017	1,675,399	52,349	61,126,056
その他の項目						
一般会計繰入金 （収益的収入）	441,974	431,454	468,645	157,006	19,118	1,518,197
（資本的収入）	158,454	172,517	93,851	75	1,533	426,430
減価償却費	675,650	646,827	777,004	68,609	5,081	2,173,171
特別利益	0	0	0	0	0	0
特別損失	434	245	2,930	36,434	5	40,048
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	665,379	63,229	9,092	198,919	1,273	937,892

Ⅳ リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理としている。

未経過リース料相当額は、下記の通り。

(1)所有権移転外ファイナンス・リース取引

1年内	30千円
1年超	0千円
合計	30千円

V その他の注記

1 賞与等引当金の取崩し

令和4年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として8,234千円を使用する見込みである。

6. 収益の収入

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 下水道事業 費 費用			千円 3,612,395	千円 43,000	千円 3,655,395
	3 特別損失		1,048	43,000	44,048
		4 臨時損失		248	43,000

及び支出見積書

節		説明
区分	金額 千円	
		千円
1 臨時損失	43,000	令和4年3月福島県沖地震に係る災害復旧費 43,000

7. 資本的収入

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資本的収入			千円 2,209,847	千円 120,000	千円 2,329,847
	1 企業債		1,418,300	120,000	1,538,300
		1 建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	1,418,300	120,000	1,538,300

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資本的支出			千円 3,108,454	千円 120,000	千円 3,228,454
	1 建設改良費		901,990	120,000	1,021,990
		3 処理施設 整備費	342,224	32,000	374,224
		8 災害復旧費	0	88,000	88,000

及び支出見積書

節		説明	千円
区分	金額 千円		
1 建設事業債	120,000	浄化槽施設災害復旧事業	120,000

節		説明	千円
区分	金額 千円		
1 工事請負費	32,000	浄化槽整備工事	32,000
1 工事請負費	88,000	令和4年3月福島県沖地震に係る浄化槽施設災害復旧工事	88,000

8. 損益計算書の推移

(単位：千円)

列	項目	A	B	比較増減	
		令和4年度 補正第1号	令和4年度 当初予算	C A-B	D 伸び率
1	A 営業収益	758,033	758,033	0	0.0%
2	1 下水道使用料	730,857	730,857	0	0.0%
3	2 他会計負担金	26,266	26,266	0	0.0%
4	3 その他営業収益	910	910	0	0.0%
5	B 営業費用	3,160,918	3,160,918	0	0.0%
6	1 管渠費	125,160	125,160	0	0.0%
7	2 ポンプ場費	9,930	9,930	0	0.0%
8	3 処理場費	685,287	685,287	0	0.0%
9	4 流域下水道管理運営費負担金	21,715	21,715	0	0.0%
10	5 業務費	64,851	64,851	0	0.0%
11	6 総係費	76,962	76,962	0	0.0%
12	7 減価償却費	2,173,171	2,173,171	0	0.0%
13	8 資産減耗費	3,842	3,842	0	0.0%
14	C 営業利益 (A-B)	△ 2,402,885	△ 2,402,885	0	0.0%
15	D 営業外収益	2,782,774	2,782,774	0	0.0%
16	1 受取利息及び配当金	6	6	0	0.0%
17	2 他会計補助金	1,491,931	1,491,931	0	0.0%
18	4 負担金補助金及び補償金	10,839	10,839	0	0.0%
19	5 長期前受金戻入	1,271,697	1,271,697	0	0.0%
20	6 退職給付引当金戻入益	8,213	8,213	0	0.0%
21	7 雑収益	88	88	0	0.0%
22	E 営業外費用	379,889	379,889	0	0.0%
23	1 支払利息	350,084	350,084	0	0.0%
24	2 雑支出	29,805	29,805	0	0.0%
25	F 経常利益 (C+D-E)	0	0	0	0.0%
26	G 特別損失	40,048	956	39,092	97.6%
27	H 当年度純利益 (F-G)	△ 40,048	△ 956	△ 39,092	-97.6%
28	I 前年度繰越利益剰余金	△ 295,380	△ 295,380	0	0.0%
29	J 当年度末未処分利益剰余金	△ 335,428	△ 296,336	△ 39,092	-11.7%

9. 貸借対照表の推移

資産の部

(単位：千円)

列	項 目	A 令和4年度 補正第1号	B 令和4年度 当初予算	比較増減	
				C A-B	D 伸び率
1	固定資産	62,097,010	61,987,919	109,091	0.2%
2	有形固定資産	61,642,332	61,533,241	109,091	0.2%
3	土地	780,046	780,046	0	0.0%
4	建物	1,708,633	1,708,633	0	0.0%
5	構築物	54,484,050	54,484,050	0	0.0%
6	機械・装置	4,407,120	4,298,029	109,091	2.5%
7	車両運搬具	167	167	0	0.0%
8	工具・器具・備品	1,870	1,870	0	0.0%
9	建設仮勘定	260,446	260,446	0	0.0%
10	無形固定資産	358,395	358,395	0	0.0%
11	投資その他の資産	96,283	96,283	0	0.0%
12	流動資産	542,371	528,354	14,017	2.6%
13	現金預金	433,806	419,789	14,017	3.2%
14	未収金	112,058	112,058	0	0.0%
15	貸倒引当金	△ 3,503	△ 3,503	0	0.0%
16	その他流動資産	10	10	0	0.0%
17	資産合計 (1+12)	62,639,381	62,516,273	123,108	0.2%

負債・資本の部

(単位：千円)

18	固定負債	23,586,891	23,424,691	162,200	0.7%
19	企業債	23,464,525	23,302,325	162,200	0.7%
20	退職給付引当金	122,366	122,366	0	0.0%
21	流動負債	2,353,337	2,353,337	0	0.0%
22	企業債(1年以内に償還期限が到来するもの)	2,203,725	2,203,725	0	0.0%
23	未払金	141,450	141,450	0	0.0%
24	賞与等引当金	7,955	7,955	0	0.0%
25	その他流動負債	207	207	0	0.0%
26	繰延収益	35,185,828	35,185,828	0	0.0%
27	長期前受金	35,185,828	35,185,828	0	0.0%
28	負債合計 (18+21+26)	61,126,056	60,963,856	162,200	0.3%
29	資本金	1,117,502	1,117,502	0	0.0%
30	繰入資本金(出資金)	1,117,502	1,117,502	0	0.0%
31	剰余金	395,823	434,915	△ 39,092	-9.9%
32	資本剰余金	731,251	731,251	0	0.0%
33	受贈財産評価額	29,737	29,737	0	0.0%
34	受益者分担金及び負担金	4,732	4,732	0	0.0%
35	国・県補助金	634,686	634,686	0	0.0%
36	他会計繰入金	44,600	44,600	0	0.0%
37	その他資本剰余金	17,496	17,496	0	0.0%
38	利益剰余金(△欠損金)	△ 335,428	△ 296,336	△ 39,092	-11.7%
39	当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	△ 335,428	△ 296,336	△ 39,092	-11.7%
40	資本合計 (29+31)	1,513,325	1,552,417	△ 39,092	-2.6%
41	負債・資本合計	62,639,381	62,516,273	123,108	0.2%

